

「ブラアイチ in あま～武将芸能「狂言」を楽しみ、治水、防災に貢献した福島正則ゆかりの地をめぐる一日～」を開催します。

2017年より愛知県内各所で開催され、まちの様々な知られざるストーリーを発掘・紹介してきたイベント「ブラアイチ」の第12回が9月17日(土)にあま市内で開催されることとなりました。テーマは、「武将芸能「狂言」を楽しみ、治水、防災に貢献した福島正則ゆかりの地をめぐる一日」。狂言の上演とまち歩きを通して、楽しみながらあま市の歴史に触れていただけます。またイベントには、市の伝統産業「七宝焼」の魅力や、作品制作を通して体験できるブース「出張七宝焼製作体験」の出展も行います。



**まち歩き × 狂言鑑賞会**

# ブラアイチ in あま

2022.9.17(土) 10:30-15:30

瑞祥山 勿象禅院  
 治水、防災に貢献した  
 福島正則ゆかりの地を  
 めぐる一日。

■ 狂言鑑賞  
 ● 古典狂言「稀山伏」(大藏流)  
 ● 新作 ちこや提灯狂言「累加さらえ」  
 作:津島信太郎

■ 狂言鑑賞  
 ● 古典狂言「稀山伏」(大藏流)  
 ● 新作 ちこや提灯狂言「累加さらえ」  
 作:津島信太郎

■ 出張七宝焼製作体験  
 七宝焼の魅力を体験してください!  
 25分間体験コース 参加費500円

■ 受付時間 9:30～10:30  
 ■ 受付場所 あま市美和文化会館  
 ■ コース 約5.0km  
 ■ 参加費500円 [高校生以下無料]  
 ■ 参加特典あり!!

9:30 受付開始 あま市美和文化会館  
 10:30 第1部 10:30～12:30  
 ■ 歴史と防災に関するクイズトーク  
 ナビゲーター: 高島 崇三郎  
 コーディネーター: 宇まかわひとみ  
 ■ 狂言鑑賞  
 ● 古典狂言「稀山伏」(大藏流)  
 ● 新作 ちこや提灯狂言「累加さらえ」  
 作:津島信太郎  
 12:30 第2部 12:35～15:30  
 ■ ブラアイチ あま市のまち歩き(約5.0km)  
 あま市美和歴史博物館 / あま市美和文化会館 / 福島正則生誕地  
 福島正則公菩提寺 福泉院 / 蟹江川(金船の大仏殿) / ニッポ神楽社

主催:愛知県、あま市、あま市美和文化会館、水鏡三川子ども読書クラブ  
 協力:あま市教育委員会、あま市美和図書館、あま市観光協会、あま市商工会、  
 佐藤製陶株式会社、土木学会中部支団、書写地理学会、愛知川の会

愛知県 あま市

## ○みどころ

### <第1部> クロストークと狂言鑑賞

- ・歴史と防災に関するクロストーク

秀島 栄三 氏 (名古屋工業大学 高度防災工学センター教授)

やまかわ さとみ 氏 (日本劇作家協会)

- ・狂言鑑賞

古典狂言「柿山伏 (かきやまぶし)」

新作 なごや堀川妖怪狂言「冥加さらえ」

### <第2部> ブラアイチまちあるき (約5kmのコース)

あま市美和歴史民俗資料館／あま市美和文化会館／福島正則生誕地／

福島正則公菩提寺菊泉院／蟹江川 (金岩の大杵跡) ／ニツ寺神明社

### <その他> 出張七宝焼体験教室の開催

七宝焼アートヴィレッジから大好評の七宝焼製作教室が出張して出展。丸・ハート・星から好きな形を選び、その上に釉薬(ゆうやく)をのせて焼き上げる製作体験にご参加いただけます。(体験料:1,000円)



## ○イベント概要

開催日時	2022年9月17日(土) 午前10時30分から午後3時30分まで
内 容	第1部「歴史と防災に関するクロストーク」 第2部「ブラアイチ あま市のまち歩き (約5.0km)」
参加費	500円 (高校生以下は無料) ※参加特典あり
定 員	350名 ※定員に達し次第申込受付終了
申込期間	2022年8月4日(木) から9月10日(土) まで
申込方法	あま市美和文化会館窓口で申込、またはメール ( <a href="mailto:info@miwabunka.jp">info@miwabunka.jp</a> ) まで以下の必要事項を記載し送信。 (必要事項) ①代表者氏名、②代表者の住所、③代表者の連絡先、 ④その他参加者の氏名、⑤弁当の購入数 (購入される方のみ)
U R L	<a href="https://www.city.ama.aichi.jp/event/1000553/1008179.html">https://www.city.ama.aichi.jp/event/1000553/1008179.html</a>
主 催	愛知県、あま市、あま市美和文化会館、木曾三川子ども狂言クラブ
協 力	あま市教育委員会、あま市美和図書館、あま市観光協会、あま市商工会、佐藤醸造株式会社、土木学会中部支部、名古屋地理学会、愛知・川の会